

秋田

秋田総局
〒010-0951
秋田市山王2-1-46

☎ 018-823-5121
fax 018-862-3327
大館 ☎ 0186-42-3151
横手 ☎ 0182-32-4010
購読・配達のご用は
☎ 0120-33-0843
(7:00~21:00)
広告のご用は
☎ 018-853-1206
折込みのご用は
☎ 018-866-1131

きょうの天気

6-12時 降水確率 12-18時

■50	秋田	■40
■50	大館	■40
■50	能代	■40
■50	本荘	■40
■50	横手	■40

秋田	本荘
西北西	西北西
大館	横手
西	西北西

金足農高ヤマビルよけスプレー 来月発売

人の血を吸うヤマビルが嫌う成分をもとに県立金足農業高校(秋田市)の生徒たちが研究、開発したヤマビルよけのスプレー「ダウンヒル」が、6月から発売されることになった。研究開始から5年。同校OGの加藤愛咲さん(21)＝県立大生物資源科学部3年＝は「成分は体にも環境にも優しい」と出来栄えに自信を見せ、利用拡大を期待している。

体長数センチヤマビルはミミズの仲間。ハイキングや農作業中の人の体を尺取り虫のようにはい上がり、衣服の隙間から入って血を吸う。シカに付いて山間部から田畑や市街地にも出没する。湿気を好むことから、間伐が行き届かず風通しの悪くなった里山の荒廃が、生息範囲の拡大につながっているとも指摘される。

加藤さんたちは金足農業高に通っていた2009年、「被害が深刻で、離農した農家もいるらしい」と聞きつ

5年の研究 商品に結実

エコな成分 ■ 里山保全もPR

け、同高教諭だった田中大臣さん(38)＝現・総合研究大学院大学特任助教＝の指導を受けて、ヒルを人体に寄せ付けない忌避剤の研究を開始。メントールやバニラなど、人体に悪影響のない成分をもとに忌避剤を開発し、昨春に特許が認められた。

スプレーの製造・販売を手がけるのは、秋田杉を原料にした香水開発の経験もある香水専門店「パレアンヌ」(秋田市泉北1丁目)。中田邦子



(左から)ヤマビルよけスプレーやヒルの模型を手にする田中大臣さん、加藤愛咲さん、中田邦子さん

社長(51)は、香水と同成分で製造できることに感心したといい、「スプレーの普及で多くの人が自然に触れて里山問題を考えるきっかけにしてほしい」と期待する。

売上金の一部は、里山の保全やヤマビル被害防止の啓発活動をするNPO「ヤマビルプロジェクト」の活動資金に充てる。1本1250円(税別)。問い合わせはパレアンヌ(018・874・9888)へ。

(斎藤茂洋)